

2026年5月8日

各 位

会 社 名 株式会社ヒガシホールディングス  
代表者名 取締役代表執行役社長 児島 一裕  
(東証スタンダード市場：9029)  
問合せ先 取締役常務執行役 田口 宗勝  
TEL：06-6945-5611

中期経営計画値の見直しに関するお知らせ

当社グループは2025年5月9日「新中期経営計画策定のお知らせ」にて発表いたしましたとおり、2026年3月期を初年度とする3ヵ年の中期経営計画を作成しております。

今般、当該中期経営計画の最終年度となる2028年3月期の計画値につきまして、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画値見直し（連結）

中期経営計画値の見直しは、次の通りです。

	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	2028年3月期 当初中期計画	2028年3月期 修正中期計画
売上高	579.7 億円	590 億円	550 億円	610 億円
経常利益	41.5 億円	42.5 億円	35 億円	44 億円
1株当たり 配当金	60円00銭	62円00銭	57円00銭	66円00銭
ROE	17.6%	8%以上	8%以上	8%以上
配当性向	30.1%	30.1%	30%以上	30%以上
従業員数	1,744名	1,800名	1,800名	1,850名

## 2. 修正の理由

当社グループは、2025年5月9日公表の「中期経営計画2028」において、当3カ年を「プライム市場昇格へ向けたファンダメンタルズを完成させる3年」と位置付け、全事業領域での事業成長に取り組んでおります。

「中期経営計画2028」の初年度となる2026年3月期については、大手EC向け3PLセンターでの取扱量の増加、オフィスサービス事業での大型案件受注、NEXT GIGA スクール構想に伴うICT機器の更新案件への対応および関連したICT機器販売の受託、大手EC向け輸送業務の拡大に加え、前年度下期より連結を開始した(株)ネオコンピタンスの通年寄与もあり、売上高579.7億円(前年同期比20.5%増)、経常利益41.5億円(同41.4%増)となりました。

この結果、「中期経営計画2028」で掲げた目標数値である売上高550億円、経常利益35億円を初年度で超過達成したことから、「中期経営計画2028」の最終年度である2028年3月期の目標数値を売上高610億円、経常利益44億円へ上方修正いたします。

2年目となる2027年3月期につきましては、中東情勢等の不透明な経済環境を踏まえ、保守的に売上高590億円、経常利益42.5億円を見込んでおります。

前期に受注したICT機器販売の収束や、オフィスサービス事業による大型案件獲得の反動、大口得意先向けカタログギフト発送業務の収束等の減収要因があるものの、2026年5月に増床部分の稼働を開始する流山ロジスティクスセンターをはじめとした大手EC向け大型3PLセンターでの取扱量の増加や輸送業務の拡大、NEXT GIGA スクール構想に伴うICT機器の更新案件の継続対応、適正価格への継続的な見直し等により、増収増益を想定しております。

なお、原油価格高騰に伴う燃料費の上昇を織り込んでおりますが、当社グループにおいては、売上高に対する燃料費の割合は約0.4%(26/3期)であるため、直接的な影響は僅少であります。

3年目となる2028年3月期につきましても、流山ロジスティクスセンター増床部分の本格稼働に加え、自社大型車両の増車に伴う輸送業務の拡大や、冷蔵・冷凍輸送業務の拡大、大手インフラ会社向け資材販売の取扱量・品目の増加、適正価格への継続的な見直し等により、売上高610億円、経常利益44億円を見込んでおります。

また、1株当たり予想配当金につきましても、当初中期経営計画を上回る業容拡大に鑑み、当初発表の57円00銭から66円00銭を予想しております。

以上